

消防の お知らせ

東京消防庁

公財団法人 東京連合防火協会

No.209 令和2.10

秋の火災予防運動 11月9日~ 11月15日

令和2年度 東京消防庁防火標語

もう一度 確認 安心 火の用心

作者 菅野 珠加さん
江戸川区在住

高齢者を火災から守ろう!

近年の住宅火災によって発生した死者の約7割が65歳以上の「高齢者」となっています。ひとり暮らしや高齢者のみの世帯で多く発生していることから、特に注意が必要です。

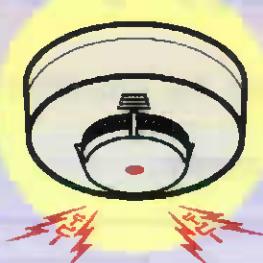
火災を早期に発見してお知らせする住宅用火災警報器や初期消火用の消火器、燃えにくい防炎製品を備えることで、高齢者を火災から守りましょう。



高齢者を火災から守るためにの3つの対策!

住宅用火災警報器の定期的な点検と本体の交換をする

- 住宅用火災警報器の本体のボタンを押すか、付属のひもを引いて音が鳴るか定期的に点検してください。
- 経年劣化により故障しやすくなるため、設置から10年を目安に本体の交換を行いましょう。



消火器を設置する

- 消火器による初期消火は被害抑制に効果があります。
- 小型・軽量で扱いやすい一般住宅用消火器もありますので設置しましょう。



防炎製品を使う

- エプロンや寝具類などは防炎製品を使いましょう。こんろの火やストーブから衣類や布団に燃え移り、亡くなる高齢者の割合が高くなっています。



回覧 (裏面もご覧ください)



消毒用アルコールの取扱いに ご注意ください!

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、住宅などにおいても手指の消毒等のため消毒用アルコールを使用する機会が増えています。

消毒用アルコールには危険物に該当するものもあり、取扱いを誤ると火災を引き起こすおそれがありますので、十分注意しましょう。



●消毒用アルコールの適正な取扱いのポイント●

火気の近くでは 使用しないようにしましょう

- 手指消毒の際に使用する消毒用アルコールは、蒸発しやすく、可燃性蒸気が発生するため火源があると引火するおそれがあります。
- 消毒用アルコールを使用する付近では、喫煙やストーブ、こんろ等を使用した調理などの火気の使用はやめましょう。



詰め替えを行う場所では 換気をしましょう

- 消毒用アルコールの詰め替えを行う時に、可燃性蒸気が発生するおそれがあります。この可燃性蒸気は空気より重く、低所に滞留しやすい性質があります。詰め替えを行うときは、通気性の良い場所や常時換気が行える場所で行いましょう。



高温になる場所に 保管しないようにしましょう

- 消毒用アルコールを直射日光やストーブ等の熱気が当たる場所など高温になる場所に保管すると、熱せられることで可燃性蒸気が発生します。

保管は、高温になる場所を避けましょう。



消防や救急の知りたい情報をいつでも・どこでも・簡単に入手!

緊急時にも役立つ 東京消防庁公式アプリ

無料



ダウンロードはこちら▶ 東京消防庁 公式アプリ 日本語、英語、中国語(繁体字・簡体字)、韓国語の対応(一部)

「消毒用アルコールの実験映像」は東京消防庁公式アプリでご覧いただけます。

詳しくは東京消防庁ホームページへ

東京消防

検索



東京消防庁ホームページへは
こちらからアクセスできます。



問合せ先